

市立宇和島病院 経営強化プランの概要

公立病院経営強化ガイドライン(総務省)

- 公立病院の役割・機能の明確化・最適化
- 機能分化・連携強化を進める
- 医師・看護師等の確保



持続可能な地域医療提供体制を確保するために経営を強化していくことが重要

宇和島圏域の医療提供体制

病床機能区分	令和3年(2021年) 7月1日現在	令和7年(2025年) 7月1日見込	令和7年(2025年) 必要病床数 (推計値)	うち宇和島病院 の病床数
高度急性期	30	30	120	30
急性期	1,004	946	418	396
回復期	277	285	454	-
慢性期	428	428	305	-

資料：地域医療構想調整会議資料「病床機能報告の結果」

取組事項

- 役割・機能の最適化と連携の強化
 - ・近隣医療機関との更なる連携強化 ⇒ 紹介率・逆紹介率の向上
 - ・夜間・休日の救急医療体制を堅持
- 医師・看護師等の確保と働き方改革
 - ・エネルギーセンター建設に伴い医師・看護師の勤務環境を改善
 - ・医師事務作業補助者 派遣導入
 - ・時間外勤務の適正管理・縮減に向けた取組
 - ・看護師不足に対応するため負担軽減や病棟運営見直しに取り組む
- 新興感染症の感染拡大時に備えた機能・設備の充実
 - ・感染症病床4床に加え、陰圧機能がある結核病床5床も活用
 - ・感染拡大時に即応できるよう転用可能な病棟体制を維持
 - ・感染防護具等の物資備蓄を拡充
 - ・ICD、感染管理認定看護師等、感染制御の専門的知識を有する人材の確保・育成
- 施設・設備の最適化
 - ・院内スマートフォンの導入等、DX推進による業務の効率化
 - ・医療機器の延命化、施設修繕の適正化等による費用対効果を強く意識した運営

数値目標

	R4実績	⇒	R9目標
・経常収支比率	101.2%	⇒	101.8%
・修正医業収支比率	90.0%	⇒	98.8%
・1日当たり入院患者数	357.2人	⇒	370.3人
・1日当たり外来患者数	851.2人	⇒	905.8人
・病床利用率	82.1%	⇒	85.1%
・後発医薬品採用数	368品	⇒	400品
・医師数	100人	⇒	107人
・看護師数	452人	⇒	456人
・企業債残高	101.9億円	⇒	99.5億円



**宇和島圏域の基幹病院として
安定的経営基盤の継続・強化を目指す**